

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 株式会社 誠建設工業 上場取引所 東・名  
 コード番号 8995 URL <https://www.makoto-gr.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西元敏之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 井上正美 TEL 072-234-8410  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	3,130	△4.4	41	106.0	37	141.4	25	△46.0
2025年3月期	3,274	2.7	20	△88.7	15	△91.9	46	△64.5

(注) 包括利益 2026年3月期 189百万円(165.5%) 2025年3月期 71百万円(△67.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	12.50	—	0.6	0.5	1.3
2025年3月期	23.15	—	1.2	0.2	0.6

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	6,679	4,122	61.7	2,049.29
2025年3月期	6,947	3,983	57.3	1,980.29

(参考) 自己資本 2026年3月期 4,122百万円 2025年3月期 3,983百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△235	△36	△492	700
2025年3月期	△735	△77	1,057	1,464

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	50	108.0	1.3
2026年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	50	200.0	1.2
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		71.4	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,385	37.0	20	—	15	—	10	—	4.97
通期	3,535	12.9	115	180.5	105	183.8	70	180.0	34.80

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	2,012,000株	2025年3月期	2,012,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	274株	2025年3月期	241株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	2,011,739株	2025年3月期	2,011,759株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	3,118	△4.5	38	—	25	—	18	△26.1
2025年3月期	3,263	4.3	△7	—	△18	—	24	△75.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	9.13	—
2025年3月期	12.36	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	6,629	3,679	55.5	1,829.09
2025年3月期	6,876	3,547	51.6	1,763.46

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,679百万円 2025年3月期 3,547百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,380	40.5	10	—	5	—	2.49
通期	3,530	13.2	75	200.0	50	177.8	24.85

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】P3.「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、賃上げによる雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調を維持しました。一方、物価の上昇の継続に加え、米国の通商政策の不確実性や中東情勢の緊迫化によるエネルギー価格の上昇もあり、景気の動向は依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの属する不動産業界におきましては、金利上昇は住宅購買意欲の低下を招き、当社の得意とする戸建住宅市場における一次取得者向けの需要は弱含みの状況となっております。一方で土地の仕入価格の低下は見られず、原材料の価格高騰やエネルギー価格の上昇などから建築コストの高止まりの状況が続いており、市場環境は厳しい状況にあります。

このような環境下、当社グループは「より良い家をより安く提供する」という経営理念の基に地域に密着し、高品質低価格な建売住宅を主幹事業として事業展開を図ってまいりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は3,130百万円（前連結会計年度比4.4%減）、営業利益は41百万円（同比106.0%増）、経常利益は37百万円（同比141.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は25百万円（同比46.0%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産合計は6,679百万円となり、前連結会計年度末に比べ267百万円減少いたしました。

当連結会計年度末における流動資産は5,097百万円となり、前連結会計年度末に比べ504百万円減少いたしました。これは、販売用不動産が178百万円、仕掛販売用不動産が79百万円、未成工事支出金が12百万円増加しましたが、現金及び預金が734百万円減少したことなどによります。

当連結会計年度末における固定資産は1,582百万円となり、前連結会計年度末に比べ237百万円増加いたしました。これは、投資有価証券が244百万円増加したことなどによります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は2,557百万円となり、前連結会計年度末に比べ406百万円減少いたしました。

当連結会計年度末における流動負債は1,713百万円となり、前連結会計年度末に比べ739百万円増加いたしました。これは、1年内返済予定の長期借入金が913百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金が24百万円、短期借入金135百万円減少したことなどによります。

当連結会計年度末における固定負債は843百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,146百万円減少いたしました。これは、繰延税金負債が74百万円増加しましたが、長期借入金1,220百万円減少したことによります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,122百万円となり、前連結会計年度末に比べ138百万円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益25百万円の計上、その他有価証券評価差額金が163百万円増加、配当金の支払額50百万円によります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、主として税金等調整前当期純利益37百万円などにより資金を獲得いたしました。棚卸資産の増加額269百万円などの結果、235百万円の支出（前期は735百万円の支出）となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出30百万円、投資有価証券の取得による支出5百万円などの結果、36百万円の支出（前期は77百万円の支出）となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入450百万円により資金を獲得いたしましたが、短期借入金の純減額135百万円、長期借入金の返済による支出757百万円、配当金の支払額50百万円の結果、492百万円の支出（前期は1,057百万円の収入）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度末に比べ764百万円減少し、700百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	61.2	70.8	65.8	57.3	61.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	20.4	24.9	31.4	18.7	34.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	4.3	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	30.0	—	—	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注) 2. 株式時価総額は発行済株式数をベースに計算しております。

(注) 3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注) 4. キャッシュ・フロー及び利払いは連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を利用しております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、次のとおり予定しております。

	当連結会計年度 自2025年4月1日 至2026年3月31日	2027年3月期予想 自2026年4月1日 至2027年3月31日	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	3,130百万円	3,535百万円	405百万円	12.9%
営業利益	41百万円	115百万円	74百万円	180.5%
経常利益	37百万円	105百万円	68百万円	183.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	25百万円	70百万円	45百万円	180.0%

2027年3月期については、上記の通り増収、増益計画であります。売上高については、現在の契約・商談状況及び堺市及び富田林市にて好立地の物件取得予定もあることから、販売戸数の増加を見込み、12.9%の増加計画です。利益については、低利益率の物件販売が一巡したこと及び利益率の高い物件の取得予定があり、経常利益183.8%の増加計画です。完成物件の販売を促進する一方、高付加価値物件による販売価格の転嫁を進め、利益率の向上を図ります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つと認識しており、株主への利益配当を安定かつ継続的に実施することを利益配分の基本方針と位置付け、これを実践していく考えであります。

当期の年間配当につきましては、1株当たり25円を予定しております。

また、次期の配当に関しましても基本方針に基づき安定した利益配分を考慮し、当期と同様1株当たり25円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しており、当面 I F R S の適用を予定しておりませんが、今後の我が国における会計基準の動向等を勘案し対応を検討してまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,636,992	902,505
完成工事未収入金	69	38
販売用不動産	1,450,859	1,629,203
仕掛販売用不動産	2,362,618	2,441,962
未成工事支出金	12,753	24,876
その他	138,702	98,498
流動資産合計	5,601,995	5,097,085
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	98,133	87,577
土地	741,782	741,782
その他(純額)	4,019	3,163
有形固定資産合計	843,935	832,522
無形固定資産		
電話加入権	127	127
無形固定資産合計	127	127
投資その他の資産		
投資有価証券	474,568	719,423
繰延税金資産	1,292	3,721
その他	25,290	26,741
投資その他の資産合計	501,150	749,886
固定資産合計	1,345,213	1,582,537
資産合計	6,947,209	6,679,623
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	256,192	231,951
短期借入金	295,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	345,729	1,258,773
未払法人税等	11,479	6,239
賞与引当金	3,354	2,717
その他	61,536	53,478
流動負債合計	973,291	1,713,159
固定負債		
長期借入金	1,930,480	710,137
繰延税金負債	59,578	133,724
固定負債合計	1,990,058	843,861
負債合計	2,963,349	2,557,020

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	578,800	578,800
資本剰余金	317,760	317,760
利益剰余金	2,881,636	2,856,485
自己株式	△167	△200
株主資本合計	3,778,028	3,752,845
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	205,831	369,757
その他の包括利益累計額合計	205,831	369,757
純資産合計	3,983,860	4,122,602
負債純資産合計	6,947,209	6,679,623

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	3,274,673	3,130,249
売上原価	2,817,443	2,687,350
売上総利益	457,230	442,899
販売費及び一般管理費		
役員報酬	40,681	34,920
給料及び手当	75,137	76,579
賞与引当金繰入額	1,528	969
法定福利費	17,757	15,588
販売手数料	84,325	81,797
広告宣伝費	28,707	28,371
租税公課	59,684	57,600
支払手数料	78,550	71,596
減価償却費	5,744	6,587
のれん償却額	506	—
その他	44,393	27,255
販売費及び一般管理費合計	437,017	401,267
営業利益	20,213	41,631
営業外収益		
受取利息	29	189
受取配当金	12,228	17,705
保険解約益	553	—
雑収入	2,541	8,164
営業外収益合計	15,352	26,059
営業外費用		
支払利息	20,090	30,335
営業外費用合計	20,090	30,335
経常利益	15,475	37,355
特別利益		
投資有価証券売却益	54,977	—
特別利益合計	54,977	—
税金等調整前当期純利益	70,452	37,355
法人税、住民税及び事業税	25,120	15,947
法人税等調整額	△1,238	△3,735
法人税等合計	23,882	12,212
当期純利益	46,570	25,142
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	46,570	25,142

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	46,570	25,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,630	163,925
その他の包括利益合計	24,630	163,925
包括利益	71,200	189,068
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	71,200	189,068
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	578,800	317,760	2,885,359	△167	3,781,752	181,201	181,201	3,962,953
当期変動額								
剰余金の配当			△50,293		△50,293		—	△50,293
自己株式の取得					—		—	—
親会社株主に帰属する当期純利益			46,570		46,570		—	46,570
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	24,630	24,630	24,630
当期変動額合計	—	—	△3,723	—	△3,723	24,630	24,630	20,906
当期末残高	578,800	317,760	2,881,636	△167	3,778,028	205,831	205,831	3,983,860

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	578,800	317,760	2,881,636	△167	3,778,028	205,831	205,831	3,983,860
当期変動額								
剰余金の配当			△50,293		△50,293		—	△50,293
自己株式の取得				△32	△32		—	△32
親会社株主に帰属する当期純利益			25,142		25,142		—	25,142
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	163,925	163,925	163,925
当期変動額合計	—	—	△25,150	△32	△25,183	163,925	163,925	138,742
当期末残高	578,800	317,760	2,856,485	△200	3,752,845	369,757	369,757	4,122,602

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	70,452	37,355
減価償却費	9,670	12,960
のれん償却額	506	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△261	△636
受取利息及び受取配当金	△12,257	△17,894
支払利息	20,090	30,335
投資有価証券売却益	△54,977	—
売上債権の増減額(△は増加)	△18	30
棚卸資産の増減額(△は増加)	△569,227	△269,811
仕入債務の増減額(△は減少)	△240,732	△24,241
前渡金の増減額(△は増加)	57,790	1,810
その他	18,987	28,688
小計	△699,977	△201,404
利息及び配当金の受取額	12,257	17,894
利息の支払額	△22,419	△30,383
法人税等の支払額	△25,379	△21,441
営業活動によるキャッシュ・フロー	△735,519	△235,334
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2	△30,053
投資有価証券の取得による支出	△3,272	△5,988
投資有価証券の売却による収入	81,077	—
有形固定資産の取得による支出	△156,768	△1,547
保険積立金の積立による支出	△776	△580
保険積立金の解約による収入	1,000	—
長期貸付金の回収による収入	55	56
その他	1,442	1,460
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,244	△36,651
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	295,000	△135,000
長期借入れによる収入	1,351,600	450,000
長期借入金の返済による支出	△539,251	△757,299
自己株式の取得による支出	—	△32
配当金の支払額	△50,259	△50,222
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,057,089	△492,553
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	244,325	△764,540
現金及び現金同等物の期首残高	1,220,473	1,464,799
現金及び現金同等物の期末残高	1,464,799	700,259

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、営業部門ごとに取り扱う商品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、営業部門を基礎とした商品・サービス別のセグメントから構成されており、建売住宅事業、請負住宅事業（総称して戸建分譲住宅事業）、不動産仲介事業及び不動産賃貸事業の4つを報告セグメントとしております。

「建売住宅事業」は、主に堺市を中心として建売住宅の販売を行っております。

「請負住宅事業」は、不動産業者からの「請負住宅」、一般顧客からの「注文住宅・リフォーム」を行っております。

「不動産仲介事業」は、主として親会社である当社の建築した建売住宅の販売仲介業務を行っております。

「不動産賃貸事業」は、当社グループが所有するオフィスビル、賃貸マンションの賃貸及び管理を行っております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	戸建分譲住宅事業		小計	不動産 仲介事業	不動産 賃貸事業	合計		
	建売住宅 事業	請負住宅 事業						
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	3,177,565	68,016	3,245,581	8,417	—	3,253,998	—	3,253,998
その他の収益	—	—	—	—	20,675	20,675	—	20,675
外部顧客への売上高	3,177,565	68,016	3,245,581	8,417	20,675	3,274,673	—	3,274,673
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	339,790	339,790	94,460	6,509	440,759	△440,759	—
計	3,177,565	407,806	3,585,371	102,877	27,184	3,715,433	△440,759	3,274,673
セグメント利益	428,515	5,909	434,424	102,877	18,269	555,572	△98,341	457,230

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

3 セグメント資産の金額は、当社では報告セグメントに資産を配分していないため、開示しておりません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	戸建分譲住宅事業			不動産 仲介事業	不動産 賃貸事業	合計		
	建売住宅 事業	請負住宅 事業	小計					
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	3,053,771	39,505	3,093,277	10,883	—	3,104,160	—	3,104,160
その他の収益	—	—	—		26,088	26,088	—	26,088
外部顧客への売上高	3,053,771	39,505	3,093,277	10,883	26,088	3,130,249	—	3,130,249
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	47,791	47,791	90,868	7,036	145,695	△145,695	—
計	3,053,771	87,297	3,141,068	101,751	33,125	3,275,945	△145,695	3,130,249
セグメント利益	418,853	3,999	422,852	101,751	20,358	544,962	△102,063	442,899

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

3 セグメント資産の金額は、当社では報告セグメントに資産を配分していないため、開示しておりません。

**【関連情報】**

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

海外に対する売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所有している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

海外に対する売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所有している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

のれんについては、報告セグメントに配分しておりません。

なお、報告セグメントに配分されていないのれんの償却額は506千であります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,980円29銭	2,049円29銭
(算定上の基礎)		
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	3,983,860	4,122,602
普通株式に係る純資産額(千円)	3,983,860	4,122,602
差額の主な内訳	—	—
普通株式の発行済株式数(株)	2,012,000	2,012,000
普通株式の自己株式数(株)	241	274
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	2,011,759	2,011,726

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	23円15銭	12円50銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益	46,570	25,142
普通株式に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	46,570	25,142
普通株式の期中平均株式数(株)	2,011,759	2,011,739

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。